

2015（平成27）年度入学試験問題（前期日程）

## 小論文

教育学部 学校教育教員養成課程

小・中学校教科教育コース 社会科教育専修

### 注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、150分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

# 問 題

非公開

非公開

非公開

非公開

非公開

## 非公開

- 問1 小・中学校社会科および高等学校地理歴史科における、教員と学習者の地理に対する意識の相違について、著者の主張をまとめなさい（400字程度）。
- 問2 文章中の下線部、「高等学校社会科解体ならびに世界史必修以降の中等教育における社会科教育のカリキュラムの変化が、国際的資質の育成にむしろマイナスに働いた」と著者の考えた理由と、その意見に対するあなたの疑問点を指摘しなさい（400字程度）。
- 問3 文章中の下線部、「社会認識を通して市民性を育成する」という「社会科教育の究極的な目的」の達成には、地理教育でESDを行うことがほんとうに有益なのか。課題文で紹介された教材『ニルスのふしぎな旅』を用いた実践例や、あなたの受けてきた社会科教育の体験を踏まえ論述しなさい（800字程度）。

2015（平成 27）年度入学試験問題（前期日程）

## 小 論 文

教育学部 学校教育教員養成課程

小・中学校教科教育コース 社会科教育専修

### 出 題 の 意 図

問 1 では、教員として教育活動を行う上で不可欠な、社会科教育に関する今日的な問題に関わる資料の読解力をみる。

問 2 では、教員として教育活動を行う上で不可欠な、社会科教育の本質についての理解を把握するため、資料の分析力をみる。

問 3 では、社会科教育の理論と実践を広く深く学ぶ意欲を把握するため、設問の趣旨をふまえて論述する構想力・表現力をみる。